

伊丹市型水道・工業用水道弁栓用鉄蓋の認定に関する取扱要領

(制定) 令和 6 年 4 月 1 日

伊 水 水 第 377 号

(改正) 令和 7 年 3 月 24 日

伊 水 水 第 810 号

(目的)

第 1 条 この要領は、伊丹市水道事業及び工業用水道事業において使用する弁栓用鉄蓋の認定に関する取扱いについて必要な事項を定めることにより、事務の執行に係る基準及び手続きの適正化に資するとともに公正な判断を担保することを目的とする。

(認定基準)

第 2 条 伊丹市上下水道局が認定する基準は、以下に示す通りとする。なお、申請者（製造業者）は伊丹市の登録業者または登録予定業者とする。

(1) 日本産業規格（JIS）の認定工場で製作されたものであること。

(2) 認定申請書及び納入実績報告書を提出し、その内容が適正と認められること。

(様式 1) (様式 2)

(3) 最新の伊丹市型仕切弁ボックス仕様書及び伊丹市型消火栓・空気弁ボックス仕様書に記載の鉄蓋の規格等に適合し、製品検査に合格すること。ただし、伊丹市上下水道局の都合により検査を実施できなかった場合に限り、申請者による代理の製品検査を可とする。

(様式 3) (様式 4)

(認定処理の手続き)

第 3 条 認定処理の手続きは、「伊丹市型水道・工業用水道弁栓用鉄蓋の認定に関する取扱要領に係る申請について」を参照し、速やかに処理を進めること。

(認定通知)

第 4 条 認定基準に基づいて審査した結果は、速やかに申請者に通知するものとする。

(様式 5) (様式 6)

(認定期間)

第 5 条 認定の有効期間は、認定開始日から 3 年経過後の 3 月 31 日までとし、以降、更新したときは 3 年間とする。ただし、認定期間内に仕様書等の改訂があった場合には、改訂仕様書の実施日までとする。

(認定の更新及び変更)

第6条 認定の更新は、認定期間終了日の3か月前までに認定申請書(更新)等を提出することとし、また、認定内容に変更が生じたときは、速やかに認定申請書(変更)等を提出すること。ただし、有効期間までに認定内容に変更がない場合については、更新の申請を省略することができる。

(様式1)(様式2)

(認定の取消し)

第7条 認定した製品または製造業者において下記の事項が生じたときは、伊丹市上下水道局の認定を取消すものとする。また、認定期間中の納入実績が著しく少ない製品は、認定の取消しを行うことがある。

- (1) 申請及び検査内容に虚偽があったとき
- (2) 日本産業規格(JIS)の認定工場でなくなった場合
- (3) 申請の内容が履行されなかった場合
- (4) 不正及び反社会的な事実が認められた場合
- (5) 自ら廃業または認定の取り消しを申し出た場合

(様式7)(様式8)

(その他)

第8条 その他、以下の事項に留意すること。

- (1) 伊丹市上下水道局は、認定期間内において認定申請書の内容確認等、必要に応じ立ち入り検査を実施し、書類の提出を求めることができる。
- (2) 合格した製品の納入後であっても、伊丹市上下水道局が検査の必要があると認めたときは、納入した製品の中から適時抜き取り検査を行うことができる。
- (3) 伊丹市上下水道局が行う材質検査、性能検査及び立ち入り検査等に要する費用は、申請者の負担とする。
- (4) この要領に疑義が生じたときは、書面にて内容提示のうえ、伊丹市上下水道局の指示または伊丹市上下水道局及び申請者の協議により解決するものとする。

附 則

この要領は、令和6年4月1日から施行する。

附 則(令和7年3月24日付伊水第810号)

この要領は、令和7年4月1日から施行する。

(様式1)

令和 年 月 日

伊丹市上下水道事業管理者 様

(申請者)

住 所 〒

会社名

印

代表者

伊丹市型水道・工業用水道弁栓用鉄蓋認定申請書（新規・更新・変更）

伊丹市型水道・工業用水道弁栓用の鉄蓋の認定を受けたいので、添付資料を添えて申請します。

なお、この申請書及び添付資料については事実と相違ないことを誓約します。

記

1. 製造（申請）工場

住 所 〒

名 称

電話番号

2. 申請製品

名 称

規 格

形式番号

そ の 他

3. 添付書類

- ・申請製品の名称、規格、形式番号等の分かる資料
- ・製品図面及び仕様書
- ・日本産業規格表示（JIS）認証書（写し）
- ・性能証明書
- ・カタログ
- ・その他必要と認められる書類

(様式2)

令和 年 月 日

伊丹市上下水道事業管理者 様

(申請者)

住 所 〒

会社名

印

代表者

水道・工業用水道弁栓用鉄蓋納入実績報告書

兵庫県内の官公庁発注工事等における水道・工業用水道弁栓用の鉄蓋の納入実績について、下記のとおり報告します。

記

年 度	官公庁名	製品名	規格等	納入数(組)
合 計				

※ 認定申請する製造工場について記入する。

同一年度に納入実績が多数ある場合は、代表的な納入実績を記入する。

納入実績が3年以上ある場合は、過去6か年までを記入する。

入力が困難な場合は、適宜表を編集すること。

(様式3)

令和 年 月 日

伊丹市上下水道事業管理者 様

(申請者)

住 所 〒

会社名

印

代表者

製品検査立会願い

標記の件について、下記のとおり検査を実施しますので立会いをお願いします。

記

1. 検査実施場所

住 所 〒

名 称

電話番号

2. 実施日

3. 対象製品

4. 添付資料

(様式4)

令和 年 月 日

伊丹市上下水道事業管理者 様

(申請者)

住 所 〒

会社名

印

代表者

製品検査実施報告書

標記の件について、下記のとおり検査を実施しましたので報告します。

記

1. 検査実施場所

住 所 〒

名 称

電話番号

2. 実施日

3. 対象製品

4. 添付資料

- ・
- ・
- ・

(様式 5)

伊 水 水 第 号
令和 年 月 日

会社名
代表者様

伊丹市上下水道事業管理者

伊丹市型水道・工業用水道弁栓用鉄蓋認定通知書

令和 年 月 日付の認定申請（新規・更新・変更）について、伊丹市型水道・工業用水道弁栓用鉄蓋の認定に関する取扱要領による認定基準に適合しているため認定します。

なお、今回認定した内容に変更が生じたときは、速やかに認定申請書（変更）等を提出してください。

記

1. 認定番号

弁 柙 (西暦) 第 (通し番号) 号

※ 記載例：弁栓 2024 第 3 号

2. 認定期間

令和 年 月 日から 令和 年 月 日

3. 申請者名

会社名

住所

4. 製品名

名 称

規格

形式番号

その他

2. 不認定の理由

(様式7)

伊 水 水 第 号
令和 年 月 日

会社名

代表者

様

伊丹市上下水道事業管理者

伊丹市型水道・工業用水道弁栓用鉄蓋認定取り消し通知書

標記の件について、伊丹市型水道・工業用水道弁栓用鉄蓋の認定に関する取扱要領による認定基準の認定取り消し項目に該当する事項が生じたため、貴社製品の認定を取り消します。

記

1. 申請者名

会社名

住 所

2. 認定取り消しの理由

(様式8)

令和 年 月 日

伊丹市上下水道事業管理者 様

(申請者)

住 所 〒

会社名

印

代表者

伊丹市型水道・工業用水道弁栓用鉄蓋認定取り消し願い

伊丹市型水道・工業用水道弁栓用の鉄蓋の認定を取り消したいので、下記の通り申請します。

記

1. 製造（申請）工場

住 所 〒

名 称

電話番号

2. 申請製品

名 称

規 格

形式番号

そ の 他